

# 出雲の水

平成26年12月19日発行 発行者:出雲市上下水道局

## 簡易水道基幹施設の整備・改良を推進

### ～上水道との統合に向けて～

平成28年度末までに市内にあるすべての簡易水道の経営を上水道に統合し、会計の一本化を図ります。

そのため、効率的な経営が行えるよう簡易水道の老朽化した基幹施設(ポンプ設備、電気設備など)の更新や、上水道から給水する区域の施設整備を行っています。

#### 《出雲市水道事業に統合する簡易水道など》

乙立簡易水道	河下広域簡易水道
東部統合簡易水道	美保簡易水道
塩津簡易水道	猪目簡易水道
日御碕簡易水道	鷺浦簡易水道
多伎簡易水道	窪田簡易水道
須佐簡易水道	多久谷畑飲料水供給施設

#### 《斐川宍道水道企業団水道事業に統合する簡易水道》

島村簡易水道	阿宮簡易水道
--------	--------



▲更新した基幹施設のポンプ設備 (窪田簡易水道の吉野ポンプ場)

#### 《現在の水道配置と統合後の水道配置》

【現在】



【統合後】



# 安心・安全な水道水の安定供給を目指して

## ～水道事業の動き～

出雲市上下水道局では、良質な水道水の安定供給を目指し上水道の施設整備や全簡易水道の上水道への統合に向けて、次のような事業に取り組んでいます。

### ★上水道出雲地域の幹線管路の2条化事業

災害(耐震化)対策と配水システム向上を目的に、国道9号バイパスの中野町付近で向山配水系の幹線管路である配水本管(直径600ミリ)の布設工事を行っています。今後は国道9号バイパスを西に向かって工事を進め、県道出雲大社線の配水本管と接続し幹線管路の2条化を図ります。



▲本管布設工事の様子

### ★上水道出雲地域の向山配水池周辺地区の水圧確保

一の谷公園東側の向山配水池周辺において、以前から水圧が低かった地域にポンプ所を設置し、適正な水圧を確保しました。



▲向山加圧ポンプ設備

### ★老朽管更新事業の実施

安定供給と有収率向上を図るため漏水履歴の多い管路を優先に古い配水管の布設替を行っています。平成25年度は約2.7km実施しました。

### ★河下広域簡易水道の一部で県受水開始

河下広域簡易水道では、水量や水質の不安定な水源を廃止し、斐伊川水道事業(島根県水道用水供給事業)からの受水に転換するための水道施設整備を進めており、平成26年9月から一部の地区で給水を開始しました。



▲大呂川上浄水場の紫外線照射設備

### ★須佐簡易水道の浄水施設の改良が完了

須佐簡易水道では、3箇所ある浄水場の改良事業を順次進めてきました。平成23年度に朝原浄水場で膜ろ過、平成25年度に淀原浄水場で急速ろ過と活性炭ろ過、大呂川上浄水場で紫外線照射施設の整備が終わり、クリプトスポリジウム対策や濁度対策を図ることができました。



▲漏水調査の様子

### ★鷺浦と猪目簡易水道の施設整備に着手

鷺浦地区と猪目地区では、両簡易水道を統合するための施設整備に着手しました。

### ★漏水調査の実施

平成25年度の上水道の有収率は91.6%で、前年度と比較し0.5%アップしました。更なる有収率向上に向けて各地域で昼夜漏水調査を実施しています。

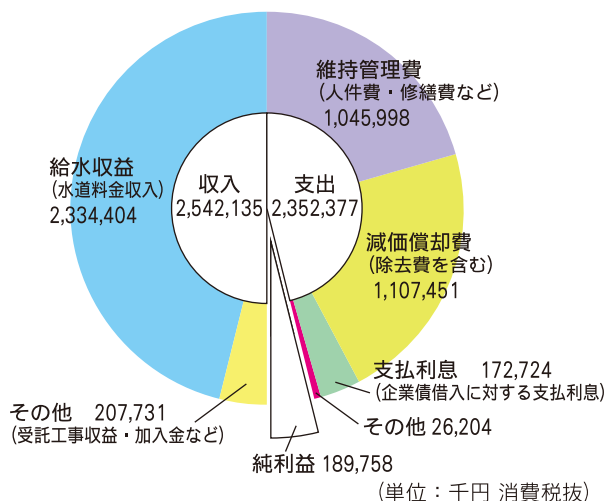
## 平成25年度決算の概要

### 水道事業(上水道事業)会計 ～借入利息圧縮による利益増加と未普及地域解消を推進～

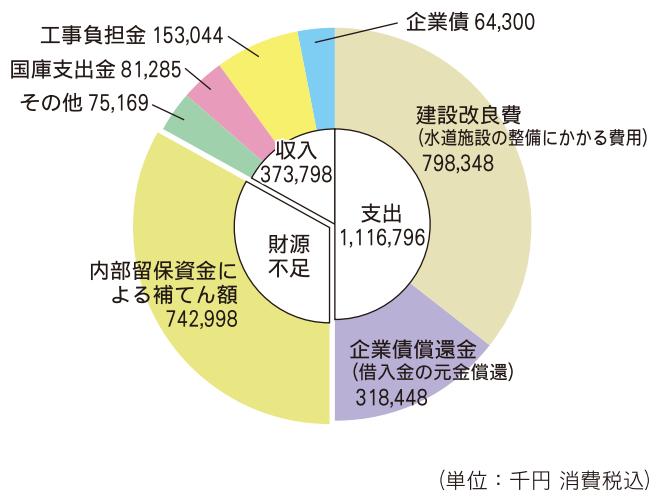
平成25年度水道事業の収益的収支は約1億9千万円の黒字となり、前年度に比べて約1億2千万円の増益となりました。これは過去企業債の繰上償還を行った際の補償金の支払いが不要となったことと、その繰上償還に伴い借入利息の圧縮が効果として表れたことが主な要因です。

資本的収支の中では、大社町日御碕中山地区及び平田苧藻谷地区での水道未普及地域解消事業により給水を開始したほか、省力化のための来原浄水場系水道施設中央監視設備工事、安定供給のための老朽管更新工事などを行いました。

#### ◆収益的収支(水道水を供給する経費と財源)



#### ◆資本的収支(施設整備のための経費と財源)



企業債残高 8,997,692千円

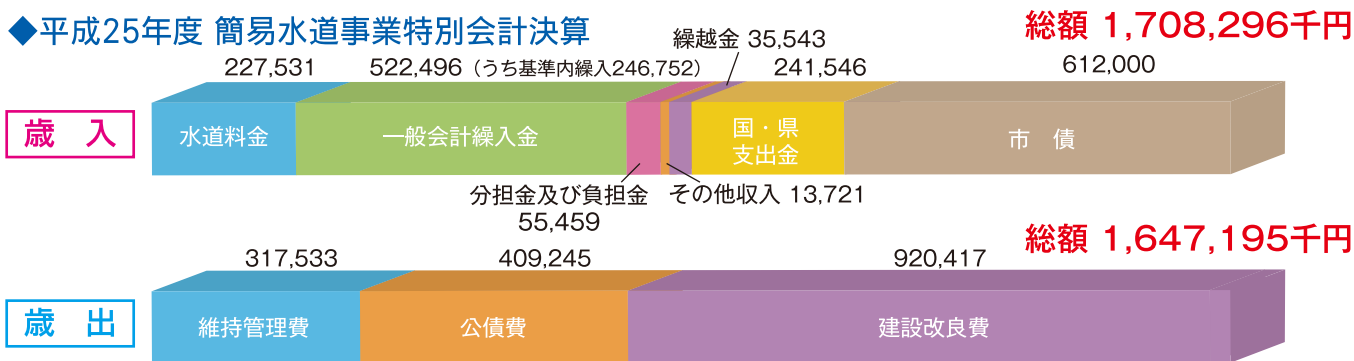
### 簡易水道事業特別会計 ～上水道への統合に向けて施設整備を加速～

緊急経済対策として実施された国の大型補正予算に伴い、平成25年度は上水道への統合に向けた施設整備を前倒しで実施しました。

鷲浦及び猪目簡易水道については、両簡易水道を統合するための施設整備に着手しました。統合事業としては、引き続き河下広域簡易水道における、斐伊川水道事業(島根県水道用水供給事業)の水を受水するための施設整備、須佐・窪田・多伎簡易水道においては上水道で集中管理を行うための遠方監視施設の整備を行いました。また、須佐簡易水道の淀原浄水場、大呂川上浄水場の浄水処理施設の改良、須佐・窪田・多伎の簡易水道において老朽化した機械設備、電気設備の更新を行いました。

水道料金収入は、約2億3千万円で、これに対し、維持管理費と公債費を合わせた経費は約7億3千万円でした。このため、基準内繰入約2億5千万円を含め、一般会計から約5億2千万円を繰り入れました。

#### ◆平成25年度 簡易水道事業特別会計決算



起債残高 6,451,746千円

# 水道管に防寒対策をしましょう！

水道管は、気温がマイナス4℃以下になると凍結し破裂することがあります。  
屋外の水道管は早めに防寒対策をして寒さに備えましょう。

## 特に凍結しやすいのは？

- ・むき出しになっている水道管
- ・風当たりの強い屋外にある水道管
- ・北向きで日陰にある水道管
- ・給湯器まわりの水道管

## 凍結してしまったら！

自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルをかぶせ、その上からゆっくりぬるま湯をかけてください。  
(熱湯は破裂の危険がありますので、絶対にかけないでください)



## 破損してしまったら！

メーターボックス内の止水栓を右に回して水を止め、最寄りの指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。

※指定給水装置工事業者は、上下水道局のホームページをご覧になるか、上下水道局までお問い合わせください。



## 簡単にできる防寒対策！

〈屋外露出配管〉

- ①保温材を水道管に巻き付ける
- ②ビニールテープ等で下から上に重ね合わせて巻き付ける
- ③屋外の蛇口は特に凍りやすいので、布切れで覆い、ビニール袋等で濡れないようにしておく効果的です



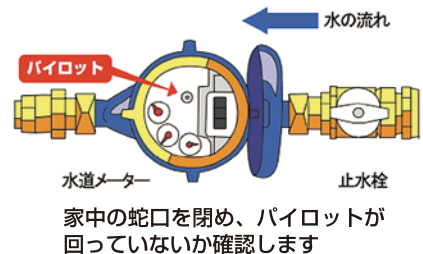
## 宅内漏水の検査方法

土中や床下、壁の内側などにある水道管の破損は、発見することが難しく、知らない間に漏水していることがあります。こうした漏水は水道メーターで確認できます。

宅内の全ての蛇口を閉めて、右図のようにパイロットがまわっていたら漏水の可能性がります。その場合は、指定給水装置工事業者へご相談ください。

※上下水道局では宅内の漏水修理は行っていません。

## 簡単な漏水検査方法



## 上下水道局職員を装った悪質な業者にご注意を!!

上下水道局では、次のようなことは行っておりません。

- ・水道管の洗浄や漏水の点検料金請求
- ・お客様から依頼のない水質検査
- ・浄水器などの販売、あっ旋
- ・水道メーター交換代金の請求

不審に思われたときは上下水道局へご連絡ください。



## 上下水道に関するお問合せ先

業務内容	担当部署	電話番号
水道使用の開始・中止等の手続き、水道料金に関すること	水道営業課	21-3511
断水・赤水・道路の漏水、給水装置工事に関すること	水道施設課	21-3512
来原浄水場に関すること	浄水管理室	21-0914
下水道使用料、排水設備接続、浄化槽の設置と維持管理補助金に関すること	下水道管理課	21-2226
下水道工事及び計画、市設置浄化槽の工事に関すること	下水道建設課	21-2228
水道・下水道に関するお問い合わせは右記の部署でもお受けしています。	平田上下水道事務所	63-5554
	河南上下水道事務所	43-1211
	斐川上下水道事務所	73-9130